年間テーマ
「主の恵みに生かされて歩む教会」

No,436

ペンテコステ

2026年1月1日
（毎月1回1日発行）
カトリック谷山教会
〒891-0113
鹿児島市東谷山 2-33-13
TEL・099-268-2084
FAx・099-284-5738
E-Mail:taniyama-cc@Lagoonne.jp URL.https：//catholic-tc.jp
発行人 盛 克志神父　編集委員：上原敏子、上釜照美、徳永珠美

恵みの座

カトリック谷山教会 主任司祭 盛克志

新しい年、2026年がやってきました。新年も、み言葉に支えられながら歩んで行きましょう。

旧約聖書には次の言葉が記されています。

「時宜にかなって語られる言葉は、銀細工に付けられた金のりんご」（箴言 25:11 ）

今年も神さまの恵みによって、生きる祝福に心をとめてみましょう。

神さまが用意してくださったものを受け取るために、私たち自身の心備えが必要です。私たちは時々、苦しみや悩みの中で神さまから心が離れてしまうことがあるかもしれません。しかし、それらの試練の時は、私たちの心を神さまに向かわせるチャンスにもなります。

聖書の中には「恵み」という言葉が多く記されています。それは、受けるに値しない哀れみや慈しみなどを受け取ることを意味しています。

「詩篇」に次の言葉が記されています。「あなたの恵みによって　あなたのしもべを取り扱ってください。私にあなたのおきてを教えてください。」　（詩篇 119 篇 124 節）

この詩篇の作者は、神さまこそ自分の人生の主であり、自分自身はしもべのような小さな存在であると告白しています。彼は神さまの主権や愛の豊かさを知り、すべてに主権を持つ神さまの愛と恵みによって自分を取り扱ってほしいと願うのです。

恵みが「与えられている」というのは、恵みは私たちが自分で造り出すものでも、つかみ取るものでもない、努力して獲得するものでないことを言っています。一人一人に恵み が与えられているのは、キリストによって、その賜物によってと言われます。

「 わたしたち一人一人に、キリストの賜物のはかりに従って、恵みが与えられています。」
（エフェソの信徒への手紙 4 章 7 節）

与えられている恵みに感謝しながら、どんな時にも共にいつもいてくださるイエスさまに信頼しながらこの一年を始めて行きましょう。

「憐れみを受け、恵みにあずかって、時宜にかなった助けをいただくために、大胆に恵みの座に近づこうではありませんか。」　（ヘブライ人への手紙 4 章）

1月の教会暦より

おめでとうございます。
今年もどうぞよろしくお願い致します。

2026年　元旦

1月4日
主の公現　祭日

「主の公現」の祭日とは、神の栄光がキリストをとおして、すべての人に現れたことを祝う日です。キリストの降誕によって、神が私たち人類と共におられることが明らかにされます。それは闇の中に光がさしこむような出来事でした。神に希望をおく人は、その光に従って生きていきます。

公現の祭日は、はじめ、東方教会で、主の降誕、占星術の学者の来訪、洗礼、カナにおける最初の奇跡など、神の顕現を祝う日としてはじまりました。西方教会では、12 月 25 日の主の降誕祭が成立していたので、公現は主に占星術の学者の来訪を祝うものとして取り入れられました。

（聖パウロ女子修道会 教会カレンダーより）

1月11日　主の洗礼　祝日

クリスマスを中心にした待降節、降誕節のしめくくりは今日の“主の洗礼”の祝日です。

初代教会の人は、主イエスの洗礼の中に、キリスト者の洗礼の原型をみていました。さらに主の受洗によって、「神の霊がくだり」、主が神のメッセージを伝える預言者として立てられたという重大な出来事をもみていました。主の洗礼は、イエスが福音宣教という使命を果たしていくための準備でもありました。

そのため、福音記者はいずれも主の洗礼を伝えています。主イエスの洗礼は、終末的な出来事として描写されています。教皇ヨハネ・パウロ 2 世が、ロザリオに新しい「光の神秘（玄義）」を付け加えられた時に、第一の黙想に「イエス、ヨルダン川で洗礼を受ける」とされました。

（聖パウロ女子修道会 教会カレンダーより）

アジア宣教大会（マレーシア）に参加して

後藤 正道

11 月 27 日から 30 日まで、マレーシアのペナンでアジア司教協議会連盟の主催で開催されたアジア宣教大会に参加しましたので、その報告をします。中野裕明司教様から、マレーシアでのアジアのカトリックの大会があるから一緒に行かないかと声をかけていただき、軽い気持ちで参加を希望しました。日本からは、仙台教区、大阪高松教区、大分教区、鹿児島教区の司教様と信徒たち総勢 21 名の参加で、鹿児島教区からは 7 名の参加がありました。

ミサでの答唱詩編の歌唱奉仕者を募集していることを事前に知り、手を挙げました。日本のカトリック典礼聖歌では 163 番です。最終日のミサで伴奏のバンドの人たちが答唱を英語で歌い、私は詩編を日本語で歌うことができました。バンド演奏でのミサというのは日本ではほとんど経験したことがなかったので、新鮮でした。

びっちりとスケジュールの詰まった会議の英語は難しかったのですが、わかりやすい英語で話してくれたフィリピンのタグレ枢機卿の基調講演とミサの説教、分科会でインドの女性信徒が話してくれた Feminine Genius が特に印象に残りました。また「霊における会話」という小グループでの分かち合いが 2 回あり、有意義でした。

この会議で繰り返し語られたことの一つに「エマオへの道」がありました。絶望を希望に変えてくれたイエス様を信じて生きること、そのことがこの大会のメッセージだと思います。

今回の大会では、アジアの人たちとの交流に加えて、日本各地の仲間と知り合うことができたことも大きな収穫でした。日本カトリック医師会で活動しているために全国の医療関係者との交流はあるのですが、今回は学生や様々な職種の人との出会いがありました。

この大会で得られた力と恵みをどうやって日本の教会で生かしていくのか、まだ具体的なイメージはありませんが、「既成概念を超えた教会像」というのが自分自身の大きなテーマになりました。

最後になりましたが、このような素晴らしい機会を与えてくださった中野司教様はじめ日本の司教団に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

昨年のクリスマスの時は、宮崎にあるレデンプトリスチン西都修道院でシスターたちとクリスマス・ミサを共にしました。
主の降誕の夜半のミサの中でシスターたちの誓願更新式の時に、ふとずいぶん前に私自身の終身誓願式のことを思い出しました。

誓願は神様に対する私自身の献身と愛の表現で神様との堅固な約束です。
ときどき、修道会の奉献生活が苦しい度に神様に誓った誓願を守ってくれる次の聖書の言葉を思い起こすことがあります。
「願をかけておきながら誓いを果たさないなら　願をかけないほうがよい。」(コヘレトの言葉　５章４節)
私にとって誓願は束縛ではなく修道者として贖いの人生を生きていく力になります。
新年を迎えました。
信者として私たち各自が神様に対する約束をよく守り、新年にはより神様に近づく新たな信仰生活になることを祈ります。

ステファノ神父

堅信式おめでとうございます

１２月７日のミサ中、中野裕明司教様の司式にて堅信式が行われました。堅信を受けられたのは５名の方々。ミサ後にクレメンスホールで司教様を囲み茶話会がありました。受堅者は

アンナ	三浦（みうら）　美香（みか）さん（谷山教会）
奉献のマリア	三浦（みうら）　暖乃（はるの）さん（谷山教会）
パウロ	上釜（うえかま）　光男（みつお）さん　（谷山教会）
ジャンニ・バディスト ド・ラサール	仁上（にかみ）　羚慈（れいじ）さん（首里教会）
マリア・インマクラータ	竹田（たけだ）　百笑（ももえ）さん（岡前教会）

おめでとうございます!!

おめでとうございます

洗礼式

１２月24日クリスマス深夜ミサ中、洗礼式がありました。受洗されたのは、カタリナ冨永志穂（とみながしほ）さん。谷山教会の家族の一員となられました。冨永様の上に神様の豊かな恵みと導きがありますように。皆さま、よろしくお願いいたします。

ケチ

何かというとケチをつけたがるのは、
精神的に貧しい人である。
ケチな野郎という。

心が豊かでないと、
ひとをホメる余裕がない。

ひとをケチすることによって
自分が高く評価されると思うのは、
みじめな錯覚である。

ハンス・ハヌス師
－心に残ることばより－

令和8年(2026年) 谷山教会　1月の予定と祝日表 (1月 1日～1月31日)

日		時	典礼と行事	朗読奉仕者	掃除当番	班会
1日	木	祭日 10:00	神の母聖マリア　＊世界平和の日　元旦 10:00ミサ後車の祝別			
2日	金	記念日 6:30	聖バジリオ聖グレゴリオ(ナジアンズ)司教教会博士 初金ミサ			
3日	土	19:00	主の公現のミサ		⑥・⑦	教会
4日	日	祭日 6:30&9:00	主の公現 14:00～ベトナム人共同体ミサ	⑥・⑦		
5日	月	6:30	聖ヨハネ・ノイマン司教(レデンプトール修道会聖人祝日) 朝ミサ			
6日	火	6:30	朝ミサ			
7日	水	19:00	召命ミサ			
8日	木	6:30	朝ミサ			
9日	金	6:30	朝ミサ			
10日	土	19:00	主の洗礼のミサ　/聖母の土曜日		⑧・⑨	教会
11日	日	祝日 6:30&9:00	主の洗礼　9:00ミサ後クリスマス飾りの片づけ	⑧・⑨		
12日	月	6:30	朝ミサ　成人の日			
13日	火	6:30	朝ミサ			
14日	水	19:00	福者ペトロ・ドンダース司祭(レデンプトール修道会福者) 召命ミサ			
15日	木	6:30	朝ミサ			
16日	金	6:30	朝ミサ			
17日	土	記念日 19:00	聖アントニオ修道院長 年間第2主日のミサ		⑩	教会
18日	日	6:30&9:00	年間第2主日/　ミサ後役員会　13:30～コミチウム キリスト教一致祈祷会　加治屋町教会15:00～	⑩		
19日	月	6:30	朝ミサ			
20日	火	6:30	朝ミサ			
21日	水	記念日 19:00	聖アグネスおとめ殉教者 召命ミサ			
22日	木	6:30	朝ミサ			
23日	金	6:30	朝ミサ			
24日	土	19:00	年間第3主日のミサ		①	教会
25日	日	祝日 6:30&9:00	聖パウロの回心　世界こども助け合いの日(献金) 年間第3主日(神のことばの主日)　ミサ後司牧評議会	①		
26日	月	記念日 6:30	聖テモテ聖テトス司教 朝ミサ			
27日	火		朝ミサなし			
28日	水	記念日 19:00	聖トマス・アクィナス司祭教会博士 召命ミサ			
29日	木	6:30	朝ミサ			
30日	金	6:30	朝ミサ			
31日	土	記念日 19:00	聖ヨハネ・ボスコ司祭 年間第4主日のミサ		②・③	教会
1日	日	6:30&9:00	年間第4主日	②・③		

キリスト教一致祈禱週間 十八日～二十五日まで

今月の行事当番班は十班です。

ロザリオの祈り	毎週火曜日　10:00～	6, 13, 20, 27日
レジオ・マリエ	毎週水曜日　13:30～	7, 14, 21,28日
聖書と教理ーII	毎週金曜日　10:00～12:00	9,16,23,30日